

# えがお 愛顔つなぐえひめ国体伊予市輸送交通基本計画

(平成27年1月14日 第1回常任委員会決定)

## 1 目的

第72回国民体育大会「えがお  
愛顔つなぐえひめ国体」に参加する選手・監督、役員、視察員、報道員、その他関係者（以下「大会参加者」という。）及び一般観覧者の輸送交通については、「伊予市開催推進総合計画」及び県の「輸送交通基本方針」に基づき、交通及び道路の状況等に十分配慮し、安全かつ効率的な輸送を行うものとする。

## 2 内容

### (1) 輸送対策

#### ア 輸送原則

輸送に当たっては、原則として既存の公共交通機関を利用し、料金は自己負担とする。

#### イ 計画輸送

競技の特殊性及び競技会場・練習会場・宿泊施設間の公共交通機関の状況等から必要と認めるときは、計画輸送を行う。

#### ウ 競技共催市町間の輸送

他市町との共催で行う競技の競技関係者の輸送については、当該市町と協議の上、定める。

### (2) 交通対策

#### ア 交通規制

大会参加者関係車両の安全かつ円滑な運行を図るとともに、一般交通に与える影響を最小限にとどめるため、所轄警察署等関係機関・団体等と協議の上、必要に応じて交通規制を行う。

#### イ 交通の整理誘導

大会参加者関係車両及び一般観覧者車両の安全確保を図り、目的地に迅速に到着させるため、競技会場及び練習会場周辺道路に案内標識を掲出し、必要に応じ整理誘導員を配置する。

### (3) 駐車場対策

#### ア 駐車場の確保

競技会場・練習会場及びその周辺に必要な駐車場の確保に努め、必要な駐車場整理員を配置し駐車場が遠隔地になるときは必要な措置を講じる。

#### イ 駐車場の利用

大会参加者関係車両の駐車場の利用は、運営上必要と認められるものに限定し、駐車場への誘導を円滑に行うため、事前に許可証等を交付するなど必要な措置を講じる。

また、一般観覧者については、自家用車での来場の自粛を積極的に呼び掛け、駐車場の利用を最小限にとどめる。

#### (4) 交通環境整備

大会期間中は、環境への負荷の軽減と交通混雑の緩和のため、大会参加者及び一般観覧者に対し公共交通機関の利用及び自家用車での来場自粛を呼びかけるとともに、市民に対しても渋滞の原因となる違法駐車防止、自家用車利用の自粛協力等交通環境整備のための啓発に努める。